患者番号	
患者氏名	

検査日	

ＣＴ検査の正当化に関する同意書

～放射線の影響について～

あなたの病状を知るため，CT検査を行うことになりました。
CT検査は放射線を用いて細かい画像を撮ることができ，体内の様々な情報を得ることができます。

今回のCT検査は「放射線被ばくを伴いますが，検査を行うことで病気やケガの状態を知ることの方が有益である」と，医師が判断し，行うものです。（医療被ばくの正当化といいます。）

「放射線が心配で検査を受けなかった為に，あなたの症状が良くならない」ということは，最も避けなければなりません。検査について心配な時は，医師とよく相談し，納得したうえで検査を受けてください。

当院では被ばく低減を図るため，撮影条件や撮影内容等の見直しを適宜行い，日常点検や業者による定期点検を実施することで，放射線の管理を適正に行っていますので，安心して検査をお受け下さい。（行為の最適化といいます。）

◎放射線が体に及ぼす影響について
人の健康への影響が確認されている被ばく線量は，100ミリシーベルト（mSv）以上と考えられ，それ未満であれば，放射線検査を受けた人も受けなかった人も，発がん率や遺伝的な影響の差はないと言われています。

◎CT検査で受ける放射線の量について
当院のCT検査で100mSvを超えることはありません。
（例）胸部レントゲン：0.05mSv　頭部CT：約3mSv　胸部CT：約4mSv　腹部CT：約10mSv
なお，お子様の場合は，体格を考慮し，大人よりも少ない放射線量で撮影します。

説明日　　年　　月　　日　　説明医師

放射線影響について説明を受け，診断のための必要性と危険性を考慮した上でCT検査を受けることに同意します。

年　　月　　日　　氏名

家族・代理人（続柄　　）

県民健康プラザ鹿屋医療センター